



大隅基礎科学創成財団主催シンポジウム

微生物ラボ・ハブ in 中四国

つながりが、次の科学を創る。—— 第一歩は中四国から。

2025 5/16 Fri. 13:00~17:20 (交流会あり)

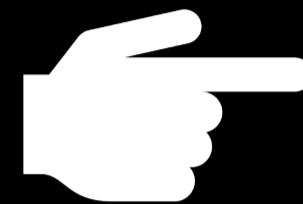
会場 TKPガーデンシティPREMIUM広島駅北口
ホール3D (現地参加のみ)

対象 大学院生以上の学生、アカデミア、企業の方

定員 100名* (参加費無料)

定員に達した場合、登録受付を早期に締め切る可能性があります。
また、同一ラボから多数の参加申し込みがあった場合、人数調整をお願いする可能性があります。

参加登録は [こちら](#) から
(締め切り: 5/7)



13:00-13:05

開会挨拶

大隅 良典 先生 (東京科学大学) からのビデオメッセージ
「研究人生を振り返り、思うこと」

13:05-13:25

野村 暢彦 先生 (筑波大学 生命環境系)
「21世紀の新たな微生物制御を目指して
～バイオフィルムとCell-cell communicationの理解～」

13:25-13:55

守屋 央朗 先生 (岡山大学 学術研究院・環境生命自然科学学域)
「過剰発現実験により明らかにするタンパク質発現への制約」

13:55-14:25

14:25-14:40

休憩

諸野 祐樹 先生 (国立研究開発法人海洋研究開発機構 高知コア研究所)
「海底下地層の中でも生き続ける微小生命をさぐる、
生命の極限で適応や進化は起こるのか？」

14:40-15:10

佐藤 悠 先生 (山口大学 大学研究推進機構 中高温微生物研究センター)
「微生物が秘める温度適応メカニズムの全容解明を目指して」

15:10-15:40

15:40-15:55

休憩

参加者によるフラッシュトーク (2分/名)
+ 懇談タイム

15:55-17:15

17:15-17:20

閉会挨拶

18:00-20:00

交流会 (参加費6,000円程度を予定)

交流会への
参加登録締切

4/30

問い合わせ先: 加藤 節 (広島大学大学院院統合生命科学研究科) setsukato@hiroshima-u.ac.jp

佐藤 悠 (山口大学大学研究推進機構) yusato@yamaguchi-u.ac.jp

*atは@に置き換えてください